

報道各位

最新作『家族はつらいよ』制作秘話たっぷりと語ります！ 山田洋次監督、初登場！

『ディア・フレンズ』2016年3月7日(月) 11:00～11:30 放送

坂本美雨がパーソナリティをつとめる TOKYO FM の人気音楽トーク番組『ディア・フレンズ』(月～木 11:00～11:30 TOKYO FM をはじめとする全国 38 局ネット)では、3月7日(月)放送回のゲストに映画監督の山田洋次を迎えます。公開中の映画『母と暮せば』と、12日(土)に公開の最新作『家族はつらいよ』の制作秘話を語りました。どうぞお楽しみに。

◆「寅さんを受け入れながら苦勞する家族の、そのやさしさが大事」(山田洋次監督)



坂本美雨がパーソナリティをつとめる『ディア・フレンズ』(月～木 11:00～11:30 TOKYO FM をはじめとする全国 38 局ネット)では、3月7日(月)放送回のゲストに映画監督の山田洋次を迎えます。昨年、戦後 70 年の節目の年に公開された『母と暮せば』、そして 12 日(土)に公開を控える最新作『家族はつらいよ』の制作秘話を語りました。

『母と暮せば』では、坂本龍一が劇中音楽を担当しました。「坂本龍一さんと同じに仕事ができた」という山田洋次監督に対し、坂本美雨は「父は、”山田監督と吉永小百合さんをお願いされたら断れないよ”と書いていましたよ」と話しました。『母と暮せば』について山田洋次監督は「重いテーマの作品だけど、おそろかに作っちゃいけないと思いました。井上ひさしさんの戯曲『父と暮せば』と対になるような映画を撮りたかった。戦争が勃発した、原爆が投下された、と言うけど、そこには主語がない。そうやって主語を意識的に使わないのはおかしい、ということをお井上ひさしさんがおっしゃっていて。劇中でも、そういった彼の考えを、登場人物のセリフの中に盛り込みました」

12 日(土)に公開予定の映画『家族はつらいよ』は一転、現代の家族を喜劇で描いた作品。「一昨年撮った映画なんだけど、昨年は戦後 70 年という節目の年だから『母と暮せば』を公開したい、ということで(『家族はつらいよ』の公開を)遅らせたんです。『東京家族』で登場した 4 組の家族のアンサンブルが楽しくて、また一緒に作りたかった…結果『男はつらいよ』の延長線のような作品になりましたね。僕の少年時代…戦後すぐは、家族は幸せなんかじゃなかった。だからこそ、家族は仲良くあってほしい、いろいろありながらもお互いの気持を確認し合い、成長して行ってほしい、という願いを込めています」と語りました。3月7日(月)11時、どうぞお楽しみに。

【番組「ディア・フレンズ」概要】

- ◇放送日時: 毎週月曜～木曜 11:00～11:30
- ◇放送エリア: TOKYO FM をはじめとする JFN 全国 38 局ネット
- ◇パーソナリティ: 坂本美雨
- ◇番組 URL: <http://www.tfm.co.jp/dear/>



2016年3月3日

【参考資料 映画『家族はつらいよ』】

国民的映画『男はつらいよ』シリーズ終了から20年——誰もが共感し、大笑いし、そして涙する…日本中を温かな笑いで包む喜劇映画が遂に誕生します！『東京家族』のあの家族たちが、再び結集！出演には、橋爪功×吉行和子が“離婚危機”に瀕する熟年夫婦を演じ、絶妙なコンビネーションを見せるほか長男夫婦に西村雅彦×夏川結衣、長女夫婦に中嶋朋子×林家正蔵、次男カップルに妻夫木聡×蒼井優が扮します。「この最高のアンサンブルで、今度は現代の家族を“喜劇”で描きたい」という山田監督の想いの下、前作と同じ俳優陣でありながら、“新たなる一家”の物語が今、幕開けします！結婚50年を迎えようとする夫婦。たまには妻に誕生日のプレゼントでも買ってやろうかと夫が欲しいものを聞いてみると、妻の答えはなんと—「離婚届」！一家に突然降りかかる、

まさかの“熟年離婚”騒動に、子供たちは大慌て。さらに、この離婚騒動をきっかけに、開かれた家族会議では全員の不満があちらこちらから噴出…！果たしてこの家族はどうなるのか!? 3月12日全国ロードショー。



©2016「家族はつらいよ」製作委員会